

拡充

健康いきいきポイント推進事業

健康福祉部 保健センター

1 予算額 11,537千円

2 目的及び効果 健診の受診や健康教室への参加などをポイント化し、健康づくりへの関心を高め、楽しく継続した健康づくりを促すことにより、検診受診率の向上や生活習慣病の予防、健康寿命の延伸を図ります。

3 事業概要

(1)健康いきいきポイント



| チャレンジ項目 | 概 要 |
|-----------------|--|
| 自主目標 チャレンジ | 毎日の生活の中で自身の目標(例:1日1回ラジオ体操)を立てて、実施できたらポイントを付与します。 |
| ウォーキング チャレンジ | 連続30日間のウォーキングを実施することでポイントを付与します。 |
| 健診・検診 チャレンジ | 人間ドック、特定健診などの健診、がん検診などの検診を受けることでポイントを付与します。 |
| 参加チャレンジ | 健康講座や健康イベントへの参加でポイントを付与します。 |

☆チャレンジ期間を拡大し、ポイント有効期限を2ヵ年とするなど、チャレンジしやすく、またポイントも貯めやすくなりました。

(2)こども版健康いきいきポイント(対象:小学生)

夏休みを利用して、健康づくりの個人目標を設定し、達成できたらポイントを付与します。また家族で取り組むことでポイントを付与します。

☆チャレンジ項目の実践により獲得したポイントは、記念品と交換します。

(3) **拡充** 小牧市スマートフォン用ウォーキングアプリ「alko」

楽しく、継続的にウォーキングに取り組んでもらうことを目的としたチャレンジを実施するための改修、機能強化を行います。

第1老人福祉センター改築事業

健康福祉部 長寿・障がい福祉課

- 1 事業年度 平成25年度～30年度
- 2 予算額 972,283千円
(総事業費[平成29・30年度] 1,182,999千円)
- 3 目的及び効果 老朽化した第1老人福祉センターの改築を行い、高齢者の健康増進や教養の向上を図ります。

4 事業概要

○第1老人福祉センター

2か年にわたりセンター棟、浴室棟の改築を行います。

改築後の主な建物

センター棟:S造2階建 約3,460㎡

浴室棟:RC造平屋建 約200㎡

完成予想図



(仮称)第3老人福祉センター建設事業

健康福祉部 長寿・障がい福祉課

1 予 算 額 5,284千円

2 目的及び効果 今後も増加する高齢者の健康増進や教養の向上を図るため、地域バランスを踏まえ、久保一色地内に市内3番目となる老人福祉センターの建設を進めます。

3 事業概要 第3老人福祉センター建設のための基本構想・基本計画を策定します。



集会室 (イメージ)



機能回復訓練室 (イメージ)

新規

権利擁護支援センター運営事業

健康福祉部 長寿・障がい福祉課

1 予算額 23,000千円

2 目的及び効果 権利擁護支援センターを運営し、認知症の高齢者や、知的障がいのある方、精神障がいのある方など、自らの権利を守るために支援を必要としている方やその家族などに、権利擁護支援に関する相談や成年後見制度の利用支援などを実施し、安心した暮らしを支えます。

3 事業概要 尾張北部地域の2市2町(小牧市、岩倉市、大口町、扶桑町)が共同で、新設するNPO法人に業務を委託して実施します。

○業務内容

- ・権利擁護支援に関する相談、利用支援及び情報提供
- ・後見開始の審判の請求及び審判の取消しの請求の手続き支援
- ・市長が行う審判の請求に必要な支援
- ・権利擁護支援の広報事業、啓発事業等

○実施場所

小牧市総合福祉施設ふれあいセンター内

○開設予定

平成30年7月



新規

障害者活躍支援事業

健康福祉部 長寿・障がい福祉課

- 1 予算額 318千円
- 2 目的及び効果 相互に人格と個性を尊重し合えるインクルーシブな共生社会の実現を目指し、障がいの有無にかかわらず、誰もが社会の一員として「学ぶ、働く、遊ぶ」といったあらゆる分野で自分らしく活躍できるように応援する仕組みや支援について検討します。
- 3 事業概要 具体的な支援や仕組みについて、平成31年度以降に事業化が可能となるように、関係者からの意見を踏まえ、検討を進めます。

○内容

- ・障がいのある方を交えた懇談会(ワークショップ)の開催
- ・障がい者団体との意見交換
- ・学識経験者、障がい福祉関係者による協議の場

